

## 競 技 上 の 注 意

1. 本大会は2020年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。

### 2. 出場について

本競技会に参加するに当たり下記に示す提出物を必ず提出すること。

必要な書類の提出がない場合は出場が認められなくなります。

(1) 様式1「健康チェックシート」を参加日ごとに送付書付きで各校まとめて受付に提出する。(原則として朝のうちに出すこと)

(2) 様式2-1「出場届」、様式2-2「【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」を招集時に提出する。

(3) 大会終了後2週間の体調を記録し、様式3「【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」を各校顧問に提出する。

### 3. 招集について

招集時刻は競技日程記載どおりとする。

招集所は、本競技場第4ゲート付近に設ける。なお、出場競技者以外の招集所内立ち入りを禁止する。

#### 招集～競技終了までの流れ

1 招集所集合 ※集合時刻厳守。様式2-1, 2-2を持参する。

↓

2 招集を受ける ※代理人は認めない。招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなす。

・胸背部アスリートビブス(ナンバーカード)

※3000m, 5000m, 5000mWの競技者には、アスリートビブス(ナンバーカード)確認後、特別アスリートビブス(ナンバーカード)を配布する。

・腰ナンバーカード

※10番以降は招集時に係より受け取ること。

・スパイク

・様式2-1「出場届」

・様式2-2「【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」

↓

3 競技者係の誘導で移動

↓

4 (トラック種目)出発係の誘導で移動

(フィールド種目)フィールド種目の競技役員の指示に従う

↓

5 競技

↓

6 速やかに競技場の外へ出る

4. 競技者の変更は認めない。氏名や登録番号(ナンバー)などのプログラムの訂正は招集所で行う。
5. アスリートビブス(ナンバーカード)は各校で準備し、必ず胸背部と腰部(右腰後方)につける。跳躍競技は胸部・背部のみでもよい。
6. 練習のための投てき用具の貸出しはしない。
7. 棒高跳ポール以外は、競技場備えつけの用具を使用する。また、個人所有の用具の競技場内への持ち込みは禁止とする。
8. 予選において、同タイムの場合は1/1000秒単位をもって判定する。
9. 競歩競技においては35分以内で、5000mにおいては30分以内で最終周に入れなかった場合は、レースを中止させる。(途中棄権扱いとする。)
10. 個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
11. ゴミは、各自で必ず持ち帰ること。
12. バーのあげ方

	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男 走高跳	1.50 1.65 1.80	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91
女 走高跳	1.20 1.35 1.50	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	1.59
男 棒高跳	2.80 3.40 4.00	2.80	3.00	3.20	3.40	3.60	3.70	3.80	3.90	4.00	4.10
女 棒高跳	1.80 2.40 2.80	1.80	1.90	2.00	2.10	2.20	2.30	2.40	2.50	2.60	2.70
八種走高跳											
七種走高跳											

※以後の高さは、走高跳は3cm、棒高跳は10cmの上げ幅とする。

13. 計測ライン(状況により変更することがある。)

男 走幅跳	男 三段跳	男 砲丸投	男 円盤投	男 やり投	男 ハンマー投
4.80	11.00	6.00	20.00	30.00	20.00
女 走幅跳	女 三段跳	女 砲丸投	女 円盤投	女 やり投	女 ハンマー投
3.50	8.00	4.00	15.00	20.00	15.00

14. 表彰式は行わない。8位までの入賞者は賞状を受付まで取りに来ること。
15. 競技者以外フィールド内立ち入り禁止とする。
16. 助力については、競技規則第 144 条に従う。なお、スタンドからの映像を見せる事は認めるが、映像機器等をスタンドから吊り降ろしたり、競技者に手渡したりしての映像の確認は認めない。
17. 競技会場内および競技場周辺においては運動時を除きマスクの着用を義務とする。
18. 競技後は必ず手洗い・うがいをすること。
19. ウォーミングアップ・クーリングダウンについては個別に行うこと。
20. 大きな声を出したり、集団になったりしての応援を行わないこと。
21. 感染予防のための新しい生活様式を意識した行動を心掛けること。

## 練習会場での注意事項

1. 練習は各校監督のもと、事故防止に十分配慮すること。
2. 補助競技場・投てき場では危険が伴うので、十分注意して行うこと。なお、使用する投てき用具は各自持参すること。
3. 補助競技場等のウォームアップエリアへは混雑を回避(密を防ぐ)するために付添等は入らないこと。
4. 補助競技場の使用レーンについては次の通りとする。

1～2 レーン          中・長距離

3～6 レーン          短距離

7～8 レーン          ハードル

5. 補助競技場の使用については18:00(第4日は16:30)をもって終了する。

6. 投てき種目の練習について

投てき場については、当日実施種目(記載種目)の練習を最優先とする。なお練習の際は、顧問の先生の監督のもと、安全に留意して行うこと。

	投てき場(記載種目)	本競技場	補助競技場
第1日	男女ハンマー投 … 8:40～ 9:40	使用禁止	使用禁止
第2日	男子砲丸投 …10:30～11:10 女子砲丸投 …12:00～12:40	使用禁止	使用禁止
第3日	男子やり投 … 8:50～ 9:30 女子やり投 …12:20～13:00	使用禁止	使用禁止
第4日	女子円盤投 … 8:20～ 9:00 男子円盤投 …11:20～12:00	使用禁止	使用禁止